

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	若手消化器外科医によるロボット支援手術の導入短期成績の検討
研究責任者 (所属科名)	檜原淳(消化器外科)
本研究の目的・意義	ロボット支援手術が普及し、外科専攻医でもロボット支援手術執刀が可能となった一方で、その安全性は評価されていません。この度、当院での若手消化器外科医によるロボット支援手術の手術短期合併症について検討しました。
調査方法・調査期間	後向きコホート研究です。調査実施期間は2022年4月から2025年3月までのロボット支援胃切除ならびに2018年7月から2025年3月までのロボット支援直腸切除を施行した症例に対しておこないます。 研究期間：倫理委員会承認後～2025年7月末までを予定しています。
該当資料・データ	★対象となる患者様 対象期間にロボット支援胃切除ならびにロボット支援直腸切除を施行した症例 ★利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話 082-815-5211(代) 消化器外科 副院長 檜原淳
備考	